

くれない

Vol.46

2025年(令和7年)
4月25日 発行

武蔵野大学中学校・高等学校 同窓会くれない会

MUSEION.
スポーツパーク竣工





仏教そして浄土真宗

学校法人武蔵野大学 前理事長
くれない会 前名誉会長

長野 了法

くれない会の皆さまには如何お過ごしでしょうか。

創立100周年記念事業は、一部の継続事業を含め大変素晴らしい結果を出すことができました。この成功が次の10年50年への長期的展望の起点となることを願っております。

さて本法人では、仏教精神を四つの願いにまとめた「四弘誓願」を建学の精神としています。

それは①すべての者が幸せとなるためには、②まず自らが煩惱を断ち切って、③尽きることの無い教えを学び、④この上ない仏道を成就したい、という四つの願いがあります。

この四弘誓願は仏教徒であれば等しく求めるべき道であり、「総願」とも呼ばれる菩薩道であります。

ただし私達学校法人武蔵野大学におきましては、そこからもう一步踏み込んで訪ねて頂きたい世界があります。

親鸞聖人は9歳の時から20年間、比叡山において勉学・修行に励まれました。この時に目指されたのが、まさに「四弘誓願」でした。

ところが20年間を経てたどり着かれたのが「いづれの行もおよびがたき身なれば、とても地獄は一定すみかぞかし」(歎異抄第二条)と仰る絶望の世界だったので。「煩惱無教誓願断」という第二の誓いを、本学では「むさぼり、いかり、おろ

かさに流されず」と訳していますが、原文は「誓願断」と煩惱を完全に無くすという大変厳しいもので、親鸞聖人はこれを成し得ることができず、泣く泣く比叡山を下りられます。

その絶望の淵の中で出会われたのが、「そのままが良い、すべてを任せよ。必ず救う」という阿弥陀如来の本願でありました。

すべての者を等しく救うこの大いなる働きかけこそが、お釈迦様が一番お示しになりたかった教えで、それが浄土真宗です。

私達は自分の可能性を求めて最大限に努力することはとても大切ですが、同時に、その努力の中で、自分だけではどうしても達しきれない世界があり、その私をそのまま認め、救いとして下さる大いなる世界があることに気づくことも大切です。

この謙虚さと感謝の気持ちこそが、親鸞聖人がお示しになる「報恩の心」であり、その報恩の心を凝縮したものが「南無阿弥陀仏」と称えるお念仏です。

学祖高楠先生は、教育の目的である人格向上を十全に満たすものこそ仏教であり、また同時に浄土真宗であると仰られています。

本校で学ばれた皆さんには、仏教の縁起の思想に基づく「利他の精神」を、さらに「ありがとう、お蔭さまで」という「報恩のこころ」へと深めて頂くことを願っております。

令和6年度 学校法人武蔵野大学創立100周年記念事業



撮影：尾形美砂子



写真についてはP4の学校法人武蔵野大学創立100周年記念事業報告と併せてご覧ください。



令和7年度

新たな100周年のスタートに際して

〈先取の気概と伝統の継承〉

武蔵野大学中学校・高等学校 校長
くれない会顧問

原田 豊

学校法人武蔵野大学は、昨年創立100周年をお祝いしました。その奉祝事業の一つとして新図書館(Museum)と地下に駐輪場を持つスポーツパークが完成しました。知の拠点とすべき図書施設と丈夫な体づくりの施設、文武両道を謳う本校の教育にとって、まさに象徴的な施設と言えます。この事業にはくれない会より多大なご厚志をいただいております。皆さまのご厚志に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。さて、いよいよ令和7年度、新たな100年に向けたスタートの年が始まりました。

本校は、探求型の授業の取組みに見られるように、時代のニーズを先取した教育姿勢を有しており、それが近年大きな成果を上げてきております。特に今春の大学合格実績においては顕著であり、総合型選抜が入試の主流となりつつある昨今の入試で、見事な進路実績を上げているのは何よりの証左であります。今後ともこうした時代を先取りした新しい教育の実践に挑戦していきたいと考えております。

一方、私学にはどんなに時代が変わっても変えてはならない「建学の精神」というものがあります。

武蔵野大学中高には、「仏教精神にもとづ

く真の人間教育、人間成就の教育」という建学の精神があり、長期的ゴール目標として、教養豊かで自律した生徒の育成という目標が存在します。さらに、そのゴール目標の達成のための行動規範には、昔から学問を修めようとする者の六つの実践、「六波羅蜜」というものが示されております。

私たちは今年度より、この行動規範である六波羅蜜を、もう少し生徒にわかり易く平易な表現に直し、「六つの学習者像」として以下の通りまとめ直しました。

- ・ 思いやりのある人「布施」
- ・ 努力する人「精進」
- ・ 規範意識の高い人「持戒」
- ・ 集中力のある人「禪定」
- ・ 我慢強い人「忍辱」
- ・ 我を求めぬ人「智慧」

武蔵野大学中高の生徒は、毎日のお朝拝のごとく、昨日よりは今日今日よりは明日、少しずついいから腐らず投げず、求める心を失わず、六つの行動規範の求道者でなければなりません。そして、この仏教精神の継承こそ、25,000人を超えるくれない会の先輩各位と在校生を繋ぐ紐帯に違いありません。先取の気概と伝統の継承を意識し、今年度も充実した教育の実践に努めてまいります。

令和6年度 中高行事



樹華祭



卒業式



後夜祭



体育祭



ご報告・御礼

くれない会会長
(高校26回生・昭50年卒)
芹田 留美

会員の皆さま、お変わりなくお過ごしでしょうか。皆さまにはいつも応援いただき、本部一同感謝しております。

令和6年度学校法人武蔵野大学創立100周年記念事業も全て終了いたしました。たくさんの方の皆さまと100周年をお祝いできましたこと大変喜ばしく重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。そして、同慶節にて顧問の阿部美枝子先生が土地(那須)を法人に寄付され称号授与及び表彰されました。

昨年は能登半島地震に始まり、大雨の発生等で大きな被害が出ました。今も復興が進まない地域があり、海外でもハワイ・モロコシ・リビア・台湾などの各地で災害が頻発し、武力紛争やテロにより多くの民間人が大きな被害を受けています。平和な世界になりますよう念じますばかりです。

1944年12月3日、武蔵野キャンパスでも中島飛行機武蔵製作所への空襲で高等女学校5年生4名が散華されました。くれない会本部は、この悲しい戦争の記憶と非戦の誓いを若い世代に引き継ぎたいという願いを大切に活動しております。

本年もくれない会にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【令和6年度くれない会活動報告】

一 総会員数と新会員数
くれない会は令和7年3月、卒業生305名を新会員にお迎えしました(武蔵野女子学院98回生、新制武蔵野女子学院76回生、武蔵野大学高等学校6回生)
2月26日に入会式を行い、入会記念品御念珠袋をお贈りしました。

総会員数	25,481名
新会員数	305名
男子	103名
女子	202名

二 会計監査

令和6年4月15日(月)会計監査が行われ、監事より令和5年度決算報告書、収支表、関係書類、令和5年度くれない会基金決算報告書、関係書類を監査した結果、適正かつ正確であるとの報告を受けました。

三 令和6年度委員会、総会

令和6年度委員会、総会の議事は次のとおりです。議案は全て承認されました。

- 第1号議案 令和5年度活動報告
- 第2号議案 令和5年度決算報告
- 第3号議案 令和5年度基金決算報告
- 第4号議案 令和5年度会計監査報告
- 第5号議案 令和6年度活動計画(案)
- 第6号議案 令和6年度予算(案)
- 第7号議案 くれない会御寄付について

第7号議案についての説明

「時の経過と共に永代供養募立への御寄付という言葉は違和感があり、御寄付はくれない会基金の収入として合算されるので御寄付をくれない会と建墓の二つに分ける必要はないのではないか」というご意見をいただきました。

但し、平成30年6月2日開催の総会において、永代供養募立のため500万円の御寄付を基金から支出すること併せて永代供養募立の御寄付を会員に募り、基金へ500万円に達するまで戻し入れることも決定しています。

両方を考慮し、①令和7年度より御寄付の募り方はくれない会への御寄付のみにする
②くれない会への御寄付に対して20%を永代供養募の御寄付として、500万円に達するまで基金に入金していく
③永代供養募御寄付の合計(令和元年度からの累計)を毎年、会報に明記することが決定しました。

四 入会金と維持会費

くれない会に入会金、維持会費として皆さまからの御寄付で運営されております。令和7年2月末までに左記のとおり入会金、維持会費を納入していただきました。皆さまのご支援に心より感謝申し上げます。

入会金	219名
維持会費	1,423名
内訳	
コンビニ	866名
ゆうちょ	467名
ダイレクト	55名
現金	35名
ダイレクト、現金は払込手数料200円がかかります	

維持会費の納入が減少しております。誠に恐縮ではございますが、更なるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

五 御寄付御礼

くれない会では、会運営への御寄付と永代供養募の御寄付をお願いし、会運営への御寄付はくれない会活動費へ、永代供養募の御寄付はくれない会基金へ入金いたしました。たくさんの方の温かいお心に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。芳名録はP15に掲載しております。なお、本年度より御寄付は第7号議案についての説明のとおり「くれない会運営のための御寄付」のひとつとなります。P16も併せてご覧ください。

六 武蔵野大学総合型選抜(同窓会推薦)

令和6年度は、法学部政治学科、工学部サステナビリティ学科、薬学部薬学科に各1名を推薦し全員合格しました。
ご希望の方はP16要項をご確認の上、くれない会までお問合せください。

【令和6年度学校法人武蔵野大学創立100周年記念事業報告】

①「能楽公演 親鸞聖人―夢と教え―」

6月29日(金)この日のために特別に舞台を設えた築地本願寺の本堂で能楽公演が開催されました。

②記念碑除幕式

7月10日(水)武蔵野女子学院発祥の地である築地本願寺に記念碑が設置され、除幕式が行われました。

③記念講演会

9月21日(土)東京ビッグサイト国際会議場で「学び続ける力」をテーマにジャーナリストの池上彰氏が講演しました。

④記念シンポジウム

11月4日(月)「弘兼憲史先生と学祖・高橋順次郎について語る」起業としての学問(「仏教文化研究所共催」)が開催され、「鳥耕作」シリーズの漫画家の弘兼憲史氏が登壇しました。

⑤記念アワード

11月16日(土)武蔵野大学有明キャンパス(3号館301・302教室)において、記念アワードが開催されました。

「中学部門」で武蔵野大学中学校が、「高校部門」で武蔵野大学高等学校がそれぞれ優秀賞を受賞しました。

⑥記念法要ならびに式典

12月11日(水)学校法人武蔵野大学発祥の地である築地本願寺で記念法要ならびに式典が執り行われました。

※①④⑤の詳しい報告はQRコードを読込み武蔵野大学HPをご覧ください。



MUseion (エムユーセイオン)・スポーツパーク竣工

創立100周年記念事業推進のために2020（令和元）年、くれない会は1千万円の御寄付をいたしました。会員の皆さまのご理解とご協力を賜りましたこと心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

2025年4月1日、中高独自のプロジェクトである二つの大型施設（MUseion とスポーツパーク）が竣工しました。

MUseion

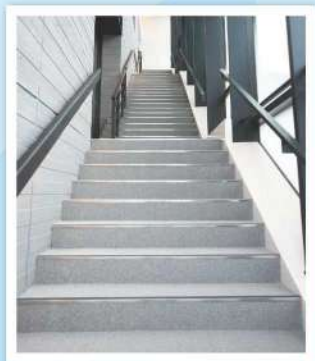
旧東館跡地に南館と接続する形で、図書館機能を備えた4階建ての新しい学びの空間です
※名称は古代ギリシャの王位研究所 Mouseion（ムセイオン）に肖ります



1階
ブラウジングスペース



2階
レクチャースペース



2階から3階、4階へ



2階
グループ学習室



3階
ラーニングスペース



4階
ラーニングスペース

スポーツパーク

MUseion に隣接し、地下に自転車400台収容する駐輪場を完備しています



スポーツパーク



駐輪場（スポーツパークの地下）

先生お元気ですか？

「君の花咲かせて」

音楽科教諭 杉浦 みずほ



2023年5月8日、この日は40年近く勤務している中で一番嬉しかった日です。コロナが5類に移行し、3年ぶりにマスクなしで生徒と向き合うことが出来たからです。

コロナの影響で2020年4月からオンライン授業が始まり、誰もいない音楽室で教科書の歌を歌い、自撮りし、それを生徒に送る作業に明け暮れました。6月からは徐々に対面授業へと移行しましたが、歌唱が出来ない状況が長く続きました。生徒全員がマスクをつけて静寂の中で授業を受け、昼は黙食、下校時は校門までの並木道を無言で歩く……この異常な光景に呆然とした記憶があります。

あれから5年、学校にはかつての活気もどっています。後夜祭で打ち上げた100発以上の花火を上回る若いエネルギーが炸裂しています。教室、廊下、中庭には屈託のない笑顔が溢れています。

2024年度は100周年記念事業の一環として様々な活動が行われましたが、その一つが築地本願寺での学院歌・宗教曲の収録です。本堂の荘厳な雰囲気の下で生徒は透明感のある美しい歌声を響かせました。歌唱後の感想には「この節目の大きな活動に関われたことを誇りに思います。今まで以上に学校への愛着が増しました。」という嬉しい言葉がありました。もう一つは100周年記念スクールソングの制作です。2023年は「元気が出る応援歌」というテーマのもと、中学1年生から高校3年生まで、総合的な学習や音楽の授業で歌詞作りの活動を行いました。家族、友達、地球に生きる人への思いをこめて言葉を紡ぎ、それを高橋順次郎先生の残された言葉と融合して、スクールソングが完成しました。

そしてついに2025年2月、中学合唱祭で全校生徒が、このスクールソングを所沢ミュージズで熱唱しました。100年の歴史に思いを馳せながら会場は力強く真っ直ぐなハーモニーに包まれました。「太陽くらい眩しく輝いて」と無邪気に歌う生徒に「太陽そのものが、きみなんだよ」と声をかけたくくなります。そのあとに続く「きみの花咲かせて」の歌詞通りに、私はこの場所で生徒の花を咲かせるお手伝いをさせていただけたら幸せです。あともう少しだけ。



「私の近況」

元国語科教諭 上村 正人



2022年夏に、約35年住んだ小平市上水新町の玉川上水沿いの家を、他人に譲り、猫のユメと妻と共に、現在の花小金井のマンションに引越してきました。前の家で三人の男の子を育て上げ、公立小学校勤務の妻と共に築き上げ

てきた家は、二階家で部屋数もあって掃除するのも大変でしたが、こちらは、手軽に掃除機でサッと済ませられる気軽さで、ユメも私もようやく慣れてきたところです。武蔵野校舎（旧「武蔵野女子学院」）も比較的近距离で、自転車でも行けるので、「何となく」、とか、催し物とかで五回ほど訪問しました。退職して24年にもなるのに、訪ねるたびに「懐かしいことだらけ」です。生活は、我が恩師からの「最低でも一日二時間以上机に向かう生活」は全然変えず、国文学、漢文学の書物や論文を読む生活は続けており、和歌文学を中心に、主として国文学研究生活をしています。その一端が三鷹校舎での市民向け古典講読講座に役立っています。但し、ごく近年より、白内障の手術をしてから一時は大変良くなって喜んだ視力も、再び落ち始め、聴力の方も補聴器の助けを借りてですが、活字と睨めっこしています。この一月になって「四月からの講師は無理か」と思っていたら、事務方から、「ぜひ続けて」の要請もあって、私の希望で内容を、「日本文学四方山噺」の如く、語り残してきた「余談」を毎回テーマを変えて、気ままな内容で、四月から月二回くらいのペースでやろうかなと思っている次第。でも、「能力」の中の一つ、「脳力」の方が駄目で、朝、辞書を引いて確かめたことを、夕方再び引き直して（それも虫眼鏡で。）いる自分に気づくことも度々です。

（別に、一万歩近くのウォーキングと「囲碁」は相変わらずヘボの「永年二段」で、公民館・地域センターでやっており、唯一の趣味。）一方、「大東亜戦争」で逃げまわった幼時の体験も踏まえて、小平市花小金井駅周辺の仲間たちに呼びかけ、「花小金井九条の会」に結集しています。イスラエルによるガザへの進攻、ロシアによるウクライナへの進攻など、一部の人間の欲望により、他民族・国家への進攻に、生活を奪われ、命の保障さえない生活を強いられる「戦争」による犠牲者は出続けていますし、わが日本の政府も、「日本国憲法」の前文の精神や第九条の条文まで変えて、戦争できる国にしようとし、強力な軍隊を持つ国に変貌させようとしています。近年になって、いつでも「アメリカと共に戦える日本」にしようとしているのを危惧し、またそれに反対する意思をはっきりさせよう、と考えている日々です。次号に続く。



太田 文子 (一色)
(高校 29 回生)
僧侶・声楽家

「ご縁に導かれた人生」

私は武蔵野女子学院、武蔵野女子大学を卒業しました。入学のきっかけは、母と二人で学校見学に武蔵野キャンパスを訪問した時に遇ります。校門に入ってから、私、この学校に来たことがある」と母に言いました。小学生の時に区のスポーツ大会があり、選手として本学に来た事を、直ぐに思い出しました。その時、誘導の係の先輩が、とても優しく親切に接してくださったのを覚えていました。この学校に行きたい」とすぐに母に伝えました。高校には推薦入学で入学しました。先生方は優しく、一度も叱られた記憶がありません。又良き友に恵まれ、本当に楽しい学生生活を送らせていただきました。今も一年に数回は会って食事会をしています。

大学卒業後は音大に進み声楽家になりました。築地本願寺合唱団の指揮者に就任し、学生報恩講では学生さん達に仏教讃歌の歌唱指導をさせていただきました。また、築地本願寺のパイプオルガンコンサートや、昨年の母校



2024年12月21日くれない会
コンサート (於雪頂講堂)

創立100周年記念のくれない会コンサートにも出演させていただきました。ご縁をいただきました。くれない会本部の方には大変お世話になりました。仏教讃歌に触れ、仏教を深く学びたいと思うようになり、中央仏教学院通信部専修課程を卒業し、一昨年に得度させていただきました。現在は音楽家、僧侶として、仏教讃歌を広め、浄土真宗のみ教を弘める活動をしております。

人生はやり直しは出来ないけれど、何度でも軌道修正は出来ると私は思います。私が今声楽家となり、そして僧侶にもならせていただきましたのは、自分の力ではありません。大いなる慈悲と光を照らし続け、常に私を見守り、導いてくださった阿弥陀如来様、そして宗祖親鸞聖人のお導きによるものです。母校との出会いは、決して偶然ではなかったと心から感謝しつつ、これからも精一杯精進してまいります。合掌

同窓生訪問



新井ひろみ (白坂)
(高校 35 回生)
北海道牧場経営

「大好きな北海道で」

高校を卒業して武蔵野女子の短大政科に入り就職は大学の洋裁研究室でしたので、私の青春はひとすべから武蔵野女子でした。

昔から北海道が大好きな私。休みとなると北海道に行っていて、そのうち宿泊していた民宿の方に牧場を紹介していただいて短期間でしたが実習をして、その牧場にお嫁に行くことになりました。深く考えずにパツと行ってしまったので行きましたが、友達に本当に行っちゃったよと言われました。

そこは競走馬を出産して1歳半くらいまでの育成と酪農の牧場でした。2本立てなので生活は安定していると考えましたが、やはり2種類は大変でした。現在はサラブレッドと和牛を営んでいます。

田舎での生活は、買い物はネットで買えるのでそんなに困りませんが、交通機関が不便で車生活なので子供の通学や友達の家遊びに行く時の車送迎が必須ということ、



病院が遠いことが困りごとです。なかなか東京へ行くこともありませんが、主人が馬主になって馬のデビューの時は応援に行かせてもらい、お墓参りや学生時代の友達に会ってきます。

いつもギリギリにならないと行く日が決まらないのでとても急なに来てくれて、楽しい時を過ごさせてもらい感謝しています。

MGの友達は東京、秋田、広島、北海道と点々としています。LINEでつながっていて昔話をしたりして楽しんでいます。

昨年は家庭科部の集まりが東京であって、私は行けませんでした。がスマホのビデオ通話をつなげてもらえて、懐かしい皆の顔を見ることができました。

身体を使う仕事なので歳をとるにつれてあちこち痛くて大変ですが、今一番の楽しみは3人の孫が遊びに来てくれることです。

高校9回生同窓会「ミニちぐさ会」

高校9回生 藤 いう子 (栗山)

令和6年5月13日、石川県より上京しましたところ、懐かしい同級生がミニ同窓会を開いてくれました。1月の石川県能登半島地震により、能登の山寺は地滑り、地面に縦横に亀裂が入り、建物は解体することになりました。それも2〜3年先のことです。無事で火事を出さなかったことで良しとします。740年続いた寺が大変なことになり、主人はショックを受けたようで入院し、4月半ばにお浄土へ旅立っていきました。普通の生活がどうにもならない事の連続です。皆様から頂いた沢山のお見舞いの言葉と品々、厚く御礼申し上げます。感謝しています。



高校12回生(昭和36年卒業)同期会

高校12回生 八木 新子 (早川)
武藤久仁子 (武藤)

令和6年5月30日、武蔵野キャンパス9号館2階会議室にて同期会を開催しました。出席希望者は初め36名でしたが、直前に体調を崩して6名が残念ながら欠席となってしまいました。

早、卒業してから63年の月日が経ちましたが、ひと度会うと直ぐに昔の女学生に戻りとても賑やかな和やかな会になりました。

母校を訪れるのは数十年振りという方も少なくなく、見違える程立派な建物が増えて男子学生にも出会う事に驚き、その中にも昔のままに残っている沢山の木々の緑や懐かしの場所を目にし、素晴らしい環境の中で青春時代を送る事が出来た幸せを感じるとの感想がありました。



高3黄組クラス会

高校18回生 幹事一同

コロナ禍を越え約6年ぶりに9号館2階会議室をお借りして、令和6年4月17日にクラス会を開催しました。

噴水前集合、男女共学になった校舎や雪頂講堂など校内散策、プロジェクトで修学旅行や文化祭などの懐かしい写真を見ながらお弁当と茶菓で思い出話や近況報告に花が咲きました。締めは、旧友のピアノ伴奏で校歌斉唱、大いに盛り上がった楽しい一時でした。

散会後の校門では別れを惜しみ今の在校生と一緒に記念写真をする方も。

次回の役員も決まり、またの再会を心待ちにしています。

19名もの参加者と同窓会関係者のご協力に心より感謝申し上げます。



武蔵野女子学院高等学校平成25年度卒業生同窓会

高校65回生 鈴木 菜央 (小谷)

令和6年3月31日(日)、雪頂講堂にて、77名が参加し、「平成25年度卒業生同窓会」を開催いたしました。在学中にお世話になった矢島先生、濱田先生、北村先生、庄司先生、南島先生、小幡先生、黒瀬先生にもお越しいただき、高校3年生の時に執筆した「5年後の自分へ」の手紙の返却をしていただきました。武蔵野女子学院創立100周年、高校卒業から10年の節目の記念すべき年に、恩師や学友に会うことができ、楽しいひと時を過ごしました。



100周年記念樹華祭

令和6年11月9日(土)、10日(日)に「100周年記念樹華祭」が開催されました。

中高図書館をお借りして、母校と共に歩んできた、くれない会の軌跡の写真と会報『くれない』バックナンバー、卒業アルバム、『年輪』、過去の制服(ミニチュア版)などを展示しました。

両日で150名を超える方の来場があり、そのうち卒業生は73名。高校7年生から75回生の幅広い年代の同窓生が集まりました。お茶を飲みながらアルバムを眺め、あちらこちらで会話が盛り上がり、ミニ同窓会のような2日間でした。今年もまた沢山の会員の皆さまにお会いできますことを楽しみにしております。



くれない会コンサート

令和6年12月21日(土)に、母校創立100周年を記念して開催しました。

中高合唱部、中高箏曲部、中高ブラスバンド部、OG合唱団リンデンバウム、高校29回生太田文子さん(声楽)、中野ひかりさん(築地本願寺オルガニスト)、田上麻里さん(オルガンのアシスタント)が参加してくださいました。

学内外から多くの方(約200名)にご来場いただき、大盛況のうちに終わりました。

中高のクラブ演奏やパイプオルガンのソロ演奏を初めて間近に聴き、その迫力と美しい音色が今も心に残っています。来年もぜひ開催して欲しいとのお声を沢山いただきましたので、今年も開催する運びとなりました。



ブラスバンド部



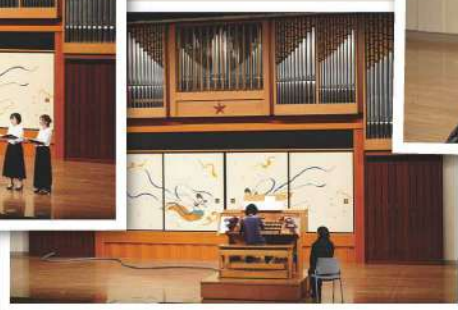
合唱部



太田文子さん



リンデンバウム



中野ひかりさん・田上麻里さん



箏曲部



山田 響

私は高校3年間で気づいたことがあります。それは自分が決めた未来に向けて努力を継続させていけば成功するということです。一見簡単そうに見えますが、意外とそうではありませんでした。

私は定期テストを一つのゴール地点として日々生活していました。定期テストに向けての勉強は同じ努力を継続させる必要



東海林佳歩

3年間という月日は長いようでとても短かった。卒業を迎えた私は今でも、もつともつこの学校で、友人との素敵な時間を過ごしたいと感じてしまう。この気持ちになるのは、きっと当たり前なことではないだろう。振り返ってみればこの3年間、楽しかったと言えることばかりではなかった。交友関係や進路など、大きな壁にぶつかり

がありました。時には同じことの繰り返しでやる気を失い、別のことに手を出してしまう時もありました。しかし、自問自答した結果、将来やりたいことがあるなら、それに向かって今を頑張ろうと思ひ直し、継続させていくことができました。

自分でやりたいことを見つけたのであれば、その目標に向かって途中で折れそうになっても、継続させることが重要なことなのだと感じました。今後もしそのような経験をもとに生活していきたいです。

崩れ落ちそうになったことが何度もある。しかしそんな時、先生方、友人や親が、自分のことのように親身になり考え、寄り添ってくれた。私はその支えがなければ乗り越えることはできない。

この武蔵野大学高等学校で得た学び、そして支えてくださった人々への感謝の気持ちを忘れずに、これからも成長し続けていきたい。そして自分自身の言動に責任を持ち、胸を張って生かされる立派な大人になると誓う。



近畿支部 だより

支部長 高校16回生 藤尾 房江(浅見)



嬉しいことにコロナ禍で足踏みしていた第55回支部会を昨年開催することができ肩の荷

が下りたような気がしました。

本部から斧田会長、広島から鷹谷聡子先生、そして6回生から初参加の37回生迄の幅広い年代の方々にお集まり頂きなごやかに近況を語り合いました。

その勢いで是非来年もという事になり56回目の支部会を企画いたしました。会場は昨年と同様、大阪駅中央口から出てすぐです。

大阪万博も開催中ということでもあり皆様のご参加をお待ちいたしております。



第55回 令和6年7月7日

委員会のお知らせ

- 対象** 各学年委員
- 日時** 令和7年5月17日(土) 13時～14時
14時30分～ MUseion、スポーツパーク見学会(自由参加)
- 場所** 9号館2階会議室(紅雲台となり)
- 議題** 活動報告 活動予定 決算報告 予算(案) 役員改選について(案) その他
*議案書は5月連休前に郵送します

第56回 くれない会
近畿支部会のご案内

- 日時** 令和7年7月6日(日)
11時～13時30分
- 場所** ホテルグランヴィア大阪 19階
なにわ食彩「しずく」
(JR大阪駅直結大丸デパート上階)
- 会費** 5,000円
- お問い合わせ** 竹之下恭子 072-751-6240
藤尾 房江 074-244-0145

総会のお知らせ

- 対象** 全くれない会会員
- 日時** 令和7年6月7日(土) 13時～14時 総会
14時30分～MUSeion、スポーツパーク見学会(自由参加)
- 場所** 9号館2階会議室(紅雲台となり)
- 議題** 活動報告 活動予定 決算報告 予算(案)
役員改選について(案) その他



出席連絡は
コチラ

今年度も特別会員の先生方をお招きいたします

ご出席の先生

阿部美枝子先生・植田正司先生・上村正人先生・
庄司治先生・等々力岳先生・八木新子先生・
若本和秀先生

*ご出席の方は、総会の1週間前までに同封はがき・QRコード・
電話・FAX・メールでお知らせください。



令和6年度総会

武蔵野大学中学校・高等学校生徒と一緒に観劇します

前進座特別公演

花こぶし 親鸞聖人と恵信尼さま

親鸞聖人と妻の恵信尼さまの生涯……
人間愛に満ちた切なくも優しい物語です

令和7年7月8日(火) 10時30分開演(10時開場)
ルネこだいら(小平市民文化会館) 小平市美園町1-8-5

観劇料：無料

申込対象：くれない会会員と
同伴者(中学生以上)

申込先：くれない会

申込期限：令和7年6月16日(月)

申込方法：QRコード、電話、メール
メールは件名に「花こぶし」、本文欄に
回生、会員番号、お名前、同伴者の
お名前、合計人数をご記入ください



Kurenaikai CONCERT

～くれない会コンサート～

昨年、好評でした卒業生と在校生によるコンサートを今年も開催いたします。

くれない会会員、ご家族、ご友人、在校生、どなたでもお誘い合わせの上お越しください。お待ちしております。

♪日時：令和7年12月20日(土)
開場 13:30 / 開演 14:00

♪会場：雪頂講堂

♪出演
平田有希子 高校35回生(ピアノ)
若槻 直美 高校37回生(ピアノ)
OG 合唱団『リンデンバウム』
中高合唱部
中高箏曲部
中野ひかり(築地本願寺オルガニスト)

樹華祭

日程 令和7年 11月8日(土)
9日(日)

今年は、卒業生から学校にご寄贈いただいた作品を展示し、皆様にご覧いただきたいと準備しております。

無料のお茶処で、芸術作品を眺めながらゆっくりとした時間をお楽しみいただきたいと思っております。

卒業アルバムや年輪・制服のミニチュアも展示する予定です。

ぜひ足をお運びください。お待ちしております。

※作品を展示されたい方は、くれない会までご連絡ください。

散華乙女追悼会

昭和19年12月3日に空襲があり、本校に爆弾が投下され、4名の生徒が亡くなりました。17歳でした。あの悲しい出来事から80年。令和6年12月3日にご遺族をお招きして、雪頂講堂にて同窓生・教職員や生徒・学生の参列のもと法要が執り行われました。

今年度の追悼会は、12月3日水曜日で、ぜひご参列ください。



平和学習会

体験談を伺いました。同時に、武蔵野市の延命寺に保管されている爆弾の大きな破片等も直接触ってもらいました。

散華乙女追悼会のあと、高2組組の生徒と同窓生で平和学習会を行いました。高校3回生の島津好江さんから戦時中の日常生活、中島飛行機武蔵製作所への空襲など、当時の過酷な戦争

散華乙女追悼写真展

11月18日から12月5日まで、雪頂講堂1階ロビーにて開催しました。女子学院時代からの歴史のパネル、西東京市からお借りした戦時中のパネルや1トン爆弾の模型を展示しました。



先生からのお便り

◆元理科教諭 植田正司

先日、城田先生(数学)と深大寺のそばと酒の美味しい店へ出かけました。微分積分の話をして脳みそを使い果たしたので、翌日みそラーメンを食べました。二人とも元気です。

◆元社会科教諭 大坂泰雅

昨年の10月中旬より、現場復帰しました。少しでも生徒や若い先生方のお役に立てればと思っております。

◆元国語科教諭 岡田純一

創立100周年おめでとうございます。これからもよき伝統を守り、益々の繁栄を願っています。

◆元国語科教諭 上村正人

昨年暮れは、興味本意(?)で武蔵野大 学創立100周年式典で築地本願寺へ、同じく100周年記念コンサートで武蔵野校舎雪頂講堂へ出かけました。外観や雰囲気は在職中とあまり変わりはありませんでしたが、懐かしい人たちにはほとんど会えず残念でしたよ。

◆宗教科教諭 柳香秀昭

非常勤で週5日、授業を行っています。おかげ様で元気です。

◆元国語科教諭 小暮正則

おかげさまで元気で暮らして居ます。少欲知足の小暮ライフ(小さく暮らす)を楽しんで居ます。

◆元体育科教諭 庄司治

相変わらずバドミントン部の指導に顔を出しています。

◆元社会科教諭 等々力岳

この春87歳になりました。昨年は5月に三陸海岸を訪れ、震災遺構の語り部ツアーに参加。9月には北陸の金沢・山城温泉に出かけました。皆様のご多幸を念じております。

◆元英語科教諭 延江里子

92歳となりました。外出できず残念です。

◆元社会科教諭 三穂野博俊

年齢相応に楽しく過ごしています。

◆元国語科教諭 若本和秀

毎日コンピュータ相手に碁を打ったり、昔のフィルムをスキヤナでデータ化したりしています。私のホームページは「文学散歩 若本」で検索してください。(五十音順 敬称略)

会員からのお便り

◆高校2回生 染野幸子

91歳になります。年相応にあちこち故障はありますが、元気に生活しています。創立100周年記念号の中村好孝先生が寄せられた「高橋先生推奨の五戒」に深く感銘致しました。改めて噛みしめています。心の戒めとして生活していきたいと思っております。

◆高校4回生 高山智榮子

体調すぐれない中、童話「うわばきを食ったヒロ」を書いています。11月には出版の予定です。今は杖で歩けるようになるのが夢です。

◆高校5回生 松林喜美子(三原)

子供たちや孫たちから米寿を祝ってもらい、嬉しくもあり、また長く生き過ぎたなと思うもあり……。ただ幸いにも食事や身の回りの事、近場の買い物等は自立して生活が出来ております。次は卒寿です!

◆高校6回生 五十嵐洋子

元気にしております。

◆高校7回生 福田史江(笠原)

22歳で結婚、子供3人育て乍ら飲食店(お好み焼き屋)を。72歳で廃業しました。今も武蔵野商工会女性会、飲食業組合、飲食部会、食品協会、町会、商店組合と参加しています。スポーツセンターに行ったりと楽しく過ごしています。

◆高校7回生 高橋寿子(黒田)

中学・高校を昭和31年に卒業しました。現在は、アマチュアの人形劇で、学校、保育園等で公演を続けています。元気です! 楽しいです!

◆高校9回生 最勝寺宇多恵(大浦)

病が治り、久しぶりに懐かしい母校を訪ねることが出来まして幸せを感じております。

◆高校11回生 福島靖子

健康のありがたさを身にしみて感じて居ます。昨年20日間の入院生活を送りました。

辛い現在は元気になり、三鷹教室での講座も出席出来るようになり、楽しく学んでいます。

◆ 高校12回生 浅見順子(若林)

5月に夫を亡くしました。縁あって永代供養墓に入れていただきました。いずれ私も入ることがあります。娘も中高卒業していますが、学校とは深い関係になりました。

◆ 高校12回生 山口公子(秋山)

11月4日の「弘兼憲史先生と学祖高楠順次郎について語る」の講座にて、高楠先生の足跡を伺う事が出来まして大変良い時間でした。

◆ 高校13回生 飛田肇子(五十嵐)

小生、だいぶ年をとってまいりました。しかし、皆様とお会いしたいと思っております。

◆ 高校14回生 遠藤朋子(菅井)

嬉しいことがあります。孫娘が武蔵野大学高等学校に通い始めました。制服姿をみると、あの当時から懐かしく思い出されます。

◆ 高校14回生 渡邊恵子(荒井)

創立100周年記念号では、懐かしい先生方、そして先輩、後輩の皆さまの便りに感動と感心、そして同感したりでした。私も早80歳を迎えますが、日舞の指導を続けられております事、感謝です。ちようど100周年に孫が母校の高等学校を卒業致しますのも感激でございます。

◆ 高校15回生 桃井聰子(倉田)

かねてより入居したいと思っていた高齢者住宅に転居しました。朝は鳥の声が聞こえ、遠くには京王電車が走る姿が見えます。これからも夫とともに穏やかに年齢を重ねていけたらと願っております。

◆ 高校16回生 柿本博子(林原)

毎日趣味に時間を費やし、忙しくしております。

◆ 高校17回生 小川裕子(酒井)

令和6年4月初めまで約20年間、谷中銀座でカフェを営んで参りましたが、今は仮住まいに居ります。今も当時の同窓生と交流しています。

◆ 高校18回生 橋本直子(矢島)

卒業して57年、75歳後期高齢者に突入してしまいました。でもまだ文学には興味ひか

れます。武蔵野大学生涯学習に通い20年経ちました。上村先生の古典文学楽しいですよ。

◆ 高校19回生 高麗文代(高麗)

8年ぶりに高3白のクラス会を吉祥寺の銀座アスターで行いました。

◆ 高校21回生 森なおみ(岡崎)

創立100周年記念号の先生からのお便りに、懐かしい先生方のお名前をみつけ、お元氣でお過ごしとうれしくなりました。昨年、50余年の教師生活をおわりにしました。

◆ 高校22回生 竹内裕子(中村)

会報のくる春を毎年楽しみにしております。教員生活34年を無事定年退職し、10年近く孫育てを手伝いました。70歳をすぎ、やっと解放されました。

◆ 高校23回生 宮澤聖子(竹越)

相模大野に住んでいます。吉祥寺や武蔵野女子時代が懐かしいです。

◆ 高校24回生 澤野みち子(森田)

毎日孫の世話やらでてんでこ舞いしています。

◆ 高校28回生 大野真弓(川染)

45号で久しぶりに植田先生のお写真を拝見いたしました。お元氣そうで♡ハイキング同好会発足時から先生には色々お世話になり、とても懐かしく思いました。先日孫と高尾山に行つてきました。もう北アルプス穂高のような高い山には登れません(笑)

◆ 高校31回生 小久保昌子(森)

6年間楽しい学生生活を過ごさせて頂きました。ありがとうございます。

◆ 高校34回生 庄司成子(高橋)

カワセミに魅了され、自転車で野鳥撮影。主人から少し離れてストレス発散、そんな毎日です。

◆ 高校35回生 高木園枝(前川)

100周年樹華祭を姉と娘と孫と楽しみました。三人とも武蔵野女子学院卒です。男女共学になり、男の子も重組つて可愛いなあと思えました。

◆ 高校37回生 庄田奈津子(小島)

長男は大学院、双子女子は高3になり、時間に余裕が持てるようになって参りました。3歳の小さなトイプリーちゃんを連れて近くのドッグランへ通っています。

◆ 高校38回生 横塚宏美(向原)

結婚して15年以上になりました。子供も

高校生になりました。

◆ 高校39回生 山本直美(古川)

会報の中に阿部先生のお姿を拝見し、とてもなつかしかったです。英語の教育実習でお世話になった頃が、なつかしく思い出されます。現在は、公文教室の指導者としてがんばっております。

◆ 高校40回生 片岡智子(西)

母が卒業生だったことがきっかけで私が入学。長女、次女も6年間お世話になりました。長女は私と同じ看護師に。今年結婚しました。次女は作業療法士を目指して大学に入学しました。

◆ 高校41回生 八木真美子(田口)

大坂先生の退職祝いから同級生と時々会うようになりました。私は小学校の教員をしている。共学になった母校に受験する子がいるとうれしく思います。

◆ 高校42回生 佐藤久仁子

50も越えて税理士をめざして勉強をはじめました。今日が人生で一番若い日！やりたいと思ったことにチャレンジする人生でありたいと思っております。

◆ 高校44回生 鶴若陽子(内田)

会報45号で大坂先生の文章に、ソフトボール部の写真が載つて嬉しく思いました。この時期共に部活動を行っていた頃のことを思い出しています。

◆ 高校47回生 坂口幸子(神宮寺)

卒業して30年、看護師として産科クリニックで忙しい毎日を送っています。子供2人も本校に在学し、100周年という記念の年に出会えてうれしく思っています。

◆ 高校48回生 野口沙織(篠)

樹華祭に子供を連れて来ました。松芝園や図書館、懐かしくて懐かしくて！中3紫の時の担任杉浦みずほ先生にも会えてうれしかったです。共学になったり色々変化はあつたけど、何故かほつとする。この雰囲気は全く変わりません。

◆ 高校50回生 國吉由美(田中)

娘と一緒に樹華祭に遊びに来ました。共学になつても変わらず明るい楽しい雰囲気よかったです。

◆ 高校52回生 岩橋愛(高橋)

会報の先生からのお便りで、懐かしいお名前を見つめました。グループLINEで〇〇

先生のコメント載っていたよー」と共有して、みんなあの頃を思い出しました。

◆ 高校52回生 佐藤友里(伊藤)

令和5年11月に第一子の女の子を出産しました。日々成長していく娘がとても愛おしいです。

◆ 高校55回生 佐藤麻衣(山下)

20年ぶりの樹華祭を楽しみました。校舎等は変わつてしまいましたが、まだ現役の先生にお会いでき、気持ちの学生時代に戻つたようでした。

◆ 高校59回生 小椋望(荒井)

社会人になつてから学校に入り直して看護師になり、6年目になりました。

◆ 高校62回生 浅野友里絵(木村)

中高卒業後、国立音楽大学音楽部演奏学科鍵盤楽器専修に進学。現在は、子育てに邁進しています。

◆ 高校63回生 荒井翠

10年ぶりに学校にきました。制服も変わり、男子生徒も加わり、だいぶ雰囲気が変わりましたが、とても懐かしい気持ちでうれしくなりました。

◆ 高校66回生 天野妙香

薬剤師として4年目、飛躍の年にしたいです。

◆ 高校71回生 竹中翠里

令和6年4月1日より社会人となり頑張っています。

◆ 高校73回生 濱崎美佑

元氣です。就活に追われながら楽しく過ごしています。

◆ 高校74回生 水野彩花

令和6年4月で大学2年生になりました。おかげさまで充実した学生生活を送っています。高校で過ごした日々は自分にとって大事な思い出になり、元氣を与えてくれます。私にとって高校生活は、キラキラして良い時間だったと改めて思います。

◆ 高校30回生同窓会のご案内

「還暦+5」の同窓会を開催します。日時：11月8日(土) 樹華祭の日 場所：校内の予定 詳しくは夏頃に往復はがきを郵送いたします。発起人：尾島未佐子・富岡明子(渡邊)

高女1回生 大橋 ハツ (中川)	高校3回生 平松 和子 (内藤)	高校8回生 森 歌子 (野口)	高校15回生 下村 和子
高女11回生 小池トキ子 (市川)	令和5年11月5日	令和6年3月25日	令和5年
令和3年	高校4回生 石塚 靖子 (深井)	高校9回生 布川 勝子 (佐々木)	高校16回生 熊岡 裕子 (藤宮)
高女17回生 岡田 泰子 (谷口)	平成25年10月4日	平成30年7月4日	令和4年1月18日
高女18回生 金子 園子 (青柳)	高校4回生 関谷 伴子 (柏原)	高校9回生 杉田 一子 (岩崎)	高校16回生 プレイ和子 (林)
令和5年8月10日	令和6年1月10日	令和3年12月20日	令和5年12月11日
高女18回生 大網 芳子 (清水)	高校5回生 釜口 明子 (瓜生)	高校9回生 弓能家道子 (古賀)	高校16回生 高橋 洋子 (北爪)
令和6年3月20日	令和5年11月23日	令和6年3月5日	令和6年10月11日
高女18回生 長嶺 純 (新垣)	高校5回生 寺尾 幸子 (東)	高校9回生 池端 一江 (橋島)	高校23回生 高橋美優子 (増田)
令和6年12月5日	令和5年11月30日	令和6年4月	令和6年4月12日
高女19回生 浦野 政子 (杉山)	高校5回生 小島 久子 (長沼)	高校9回生 中井 寿子 (岩間)	高校26回生 高橋 京子
令和4年	令和7年2月14日	令和6年10月20日	令和6年2月17日
高女19回生 倭 正子 (松田)	高校6回生 河内 俊子 (秋田)	高校9回生 石川 昭子 (内田)	高校27回生 阿部 啓子 (山下)
令和6年3月29日	令和4年	令和6年11月24日	高校29回生 浜田美由紀 (稲垣)
高女22回生 木田 玲子 (山根)	高校6回生 石原 和子 (田崎)	高校10回生 中村 靖子 (田中)	令和5年2月
令和4年2月7日	令和6年3月	令和6年1月21日	高校29回生 田中久美子
高女22回生 森山 静枝 (本庄)	高校7回生 横田恵津子 (長山)	高校11回生 高鶴 静枝 (小松)	令和5年10月1日
令和5年6月14日	令和5年11月14日	令和5年5月17日	高校30回生 大塚 悦子 (小久江)
高校2回生 村中 真澄 (石川)	令和5年11月23日	高校11回生 飯島美枝子 (高橋)	令和3年
令和元年1月13日	高校7回生 塚原 栄子 (中村)	令和6年2月	高校30回生 栗山 昌子
高校3回生 荒井 雅子 (小野)	令和5年11月23日	高校11回生 平野 圭子 (伊東)	令和6年4月30日
令和5年2月	高校7回生 原嶋 卓美	令和7年1月17日	高校36回生 中島 恵子 (山田)
高校3回生 佐伯 郁子 (奈須野)	令和7年1月10日	高校12回生 牛山 易子 (台)	令和2年4月25日
令和5年4月29日	高校8回生 濡木 圭子 (仲)	令和5年11月29日	高校40回生 中村今日子 (田中)
	令和5年12月12日		平成23年

※高女 = 高等女学校

インフォメーション

会報バックナンバー (Vol.35~Vol.45)

QRコードを読み取り「くれない会」
ページの下方へスクロールしてく
ださい。



「あの日をわすれないために」

武蔵野女子学院生の戦争証言集
武蔵野女子学院同窓会くれない会編
四六判 定価 1,500円



購入方法

寄付・本専用の用紙に冊数、送料(2冊まで500円)
をご記入の上払込んでください。くれない会でも販売
しております。

個人情報取扱い について

くれない会では、個人
情報及び個人に関連す
る情報の第三者への提
供はご本人の同意を得
てから行います。
同窓会、クラス会等の
幹事・責任者の方へ名
簿を発送する場合は、
厳重且つ慎重に対応し
ております。

個人情報の変更 近況報告

同封のはがき・メール・
FAX・下記のQRコード
にてご連絡ください。
近況報告をお待ちして
おります。
会報に掲載する場
合もあります。



令和6年度 活動報告

- 1 会報「くれない」第45号 4月25日付
- 2 委員会 5月18日(土)
- 3 総会 6月1日(土)
- 4 近畿支部会 7月7日(日)
- 5 樹華祭 11月9日(土)・10日(日)
- 6 散華乙女追悼会 12月3日(火)
- 7 くれない会コンサート 12月21日(土)
- 8 高校76回卒業生くれない会入会式
2月26日(水)
- 9 母校行事に出席
中学・高校入学式、同慶節、雪頂忌、彼
岸会、報恩講、中学修了式、高校卒業式

令和7年度 活動予定

- 1 会報「くれない」第46号 4月25日付
- 2 委員会 5月17日(土)
- 3 総会 6月7日(土)
- 4 近畿支部会 7月6日(日)
- 5 観劇会「花こぶし」 7月8日(火)
- 6 樹華祭 11月8日(土)・9日(日)
- 7 散華乙女追悼会 12月3日(水)
- 8 くれない会コンサート 12月20日(土)
- 9 高校77回卒業生くれない会入会式 未定
- 10 母校行事に出席
中学・高校入学式、同慶節、雪頂忌、彼
岸会、報恩講、中学修了式、高校卒業式

令和7年度 武蔵野大学 「日曜講演会」

開催予定日

4/20 5/18 6/8 7/20 9/14
10/19 11/23 12/21

2026年 1/11 2/15

雪頂講堂にて開催。聴講無料。

大学のHP、イベントで検索され
るか、お気軽にお電話等にてお問
い合わせください。

武蔵野大学仏教教育事務課

■電話

042-468-9424

■Eメール

bukkyou@musashino-u.ac.jp

くれない会活動・永代供養墓 御寄付のお礼と御報告

令和6年3月から令和7年2月までの間にくれない会活動と永代供養墓に御寄付をいただきました方々のお名前を感謝の意を込めて掲載させていただきました。心より厚くお礼申し上げます。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月

くれない会活動の御寄付

令和6年3月～令和7年2月 合計 65件 1,210,200円

H1	高木文子ご遺族	H8	石川京子	H13	深井紀子	H18	井上美枝	H26	古澤桂子	H43	楊友嘉里
H3	佐伯郁子ご遺族	H9	笹井容子	H13	喜早たか子	H18	大島みえ子	H30	関根仁美	H44	音成麻
H3	松林喜美子	H9	妹尾文子	H13	住谷定子	H19	亀澤佳子	H32	森 素子	H59	高木佑紀未
H4	高山智榮子	H9	内田千満	H16	鈴木久美子	H19	山根三枝子	H33	瀬川恵	H60	高山彩香
H4	堀越富美枝	H10	船木俊子	H16	高橋洋子	H20	越智あけみ	H35	青木輝美	H61	藤田真衣
H4	石塚靖子ご遺族	H10	沖田由紀子	H16	矢次正子	H20	津幡佳江	H35	中村幸子	H69	恩田月菜
H4	窪田道子	H12	本橋信子	H16	藤尾房江	H21	村上千代香	H35	佐藤礼子	H71	栗原和歌子
H4	田中英子	H12	吉見典子	H16	堀井和久美	H22	西田恵子	H35	藤縄恵子	H75	近藤健斗
H6	佐藤幸子	H12	四條洋子	H17	芦沢れい子	H22	小川和恵	H42	稲村佳子		
H6	鷹谷聡子	H12	吉金博子	H18	竹内栄子	H23	船木恵子	H42	高橋加奈子		
H6	荻野幸子	H12	森田綾子	H18	有馬眞貴子	H25	山本貞子	H43	杉山明美		

匿名2名

永代供養墓の御寄付

令和6年3月～令和7年2月 合計 65件 106,000円

H27	植松万里子	H30	河野実穂	H39	松場清子	H43	楊友嘉里	H63	木村美咲
H30	今泉久美子	H35	青木輝美	H40	海老原奈津子	H44	音成麻	H75	尾身紗雪
H30	関根仁美	H35	佐藤礼子	H42	松本やよい	H58	木村彩乃	H75	近藤健斗

匿名3名

回生順 敬称略

J 高等女学校

H 高等学校

永代供養墓御寄付 令和元年～令和7年2月 合計 1,826,000円

令和5年度 決算報告

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

収入の部

単位:円

項目	予算額	決算額	差引額	備考
前年度繰越金	3,715,237	3,715,237	0	
入会金	6,510,000	6,510,000	0	15,000円×74回生434名
維持会費	1,700,000	1,415,400	▲284,600	1,000円×1,415名
払込手数料	340,000	263,700	▲76,300	200円×1,318名
寄付(くれない会)	0	586,000	586,000	くれない会運営のための御寄付
寄付(永代供養墓)	0	160,000	160,000	永代供養墓の御寄付
本・送料	0	20,500	20,500	「あの日をわすれないために」
雑収入	0	5,100	5,100	タックシール作成代
銀行利息	30	54	24	普通預金利息
合計	12,265,267	12,675,991	410,724	

支出の部

単位:円

項目	予算額	決算額	差引額	備考
基金積立	2,000,000	2,000,000	0	
基金積立(永代供養墓)	0	160,000	▲160,000	永代供養墓の御寄付
会報「くれない」費	2,800,000	2,609,305	190,695	本誌印刷・伝票印刷・封入・発送代
新年関係費	300,000	295,008	4,992	くれない会入会記念品(念珠袋)他 記念品代1,298円×219名
総会費	50,000	19,412	30,588	懇親会費代
近畿支部会費	150,000	30,000	120,000	支部会はコロナにより中止
散華乙女追悼会費	70,000	162,161	▲92,161	追悼会、平和学習会、往復はがき代、追悼写真展に伴うパネル製作代
行事費	100,000	38,954	61,046	キャンパス見学ツアー
人件費	1,000,000	921,200	78,800	本部
交通費	350,000	274,840	75,160	本部
払込手数料	340,000	242,677	97,323	ゆうちょ銀行・コンビニ他
会議費	120,000	105,472	14,528	委員会議案書発送代他
通信費	80,000	60,827	19,173	電話・はがき・切手代
渉外費	50,000	44,262	5,738	中元・歳暮他
事務消耗品費	50,000	45,052	4,948	事務用品・タックシール・コピー用紙他
本送料	10,000	3,700	6,300	「あの日をわすれないために」送料
腹書費	30,000	39,600	▲9,600	木谷道明元校長、坂垣有展先生ご逝去に伴う供花料
雑費	20,000	13,602	6,398	お茶・ゴミ袋他
予備費	200,000	0	200,000	
小計	7,720,000	7,066,072	653,928	
次期繰越金	4,545,267	5,609,919		
合計	12,265,267	12,675,991		

令和6年度 予算

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

収入の部

単位:円

項目	令和5年度決算額	予算額	備考
前年度繰越金	3,715,237	5,609,919	
入会金	6,510,000	3,285,000	15,000円×75回生219名
維持会費	1,415,400	1,500,000	1,000円×1,500名
払込手数料	263,700	300,000	200円×1,500名
寄付(くれない会)	586,000	0	くれない会運営のための御寄付
寄付(永代供養墓)	160,000	0	永代供養墓の御寄付
本・送料	20,500	0	「あの日をわすれないために」他
雑収入	5,100	0	
銀行利息	54	30	普通預金利息
合計	12,675,991	10,694,949	

支出の部

単位:円

項目	令和5年度決算額	予算額	備考
基金積立	2,000,000	1,500,000	
基金積立(永代供養墓)	160,000	0	永代供養墓建立に伴う御寄付
会報「くれない」費	2,609,305	2,900,000	本誌印刷・伝票印刷・封入・発送代、会報創刊号～35号のデジタル化他
新年関係費	295,008	450,000	くれない会入会記念品(念珠袋)他 記念品代1,400円×310名
総会費	19,412	80,000	案内状(先生)発送代、懇親会費他
近畿支部会費	30,000	150,000	近畿支部会出張費・近畿支部運営補助費
散華乙女追悼会費	162,161	130,000	追悼会、平和学習会、往復はがき代、追悼写真展に伴うパネル製作費
行事費	38,954	300,000	樹華祭、くれない会コンサート
人件費	921,200	1,300,000	本部
交通費	274,840	350,000	本部
払込手数料	242,677	300,000	ゆうちょ銀行・コンビニ他
会議費	105,472	85,000	委員会議案書発送代他
通信費	60,827	80,000	電話・はがき・切手・料金元払のはがき代
渉外費	44,262	50,000	中元・歳暮他
事務消耗品費	45,052	50,000	事務用品・タックシール・コピー用紙他
本送料	3,700	10,000	「あの日をわすれないために」送料
腹書費	39,600	150,000	創立100周年記念行事関係費他
雑費	13,602	20,000	殺虫剤、ポリ袋他
予備費	0	200,000	
小計	7,066,072	8,105,000	
次期繰越金	5,609,919	2,589,949	
合計	12,675,991	10,694,949	



維持会費納入のお願い



日頃くれない会にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
維持会費 1,000 円と払込手数料 200 円、合計 1,200 円の納入をお願いいたします。
ゆうちょ銀行窓口では現金の払込みにゆうちょ銀行の手数料 110 円がかかりますが、
コンビニでは 110 円の手数料はかかりません。
また、**ダイレクト、くれない会での現金払いは払込手数料 200 円もかかりません。**
重ねてご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

	コンビニ	ゆうちょ銀行	ダイレクト(インターネットバンキング)
維持会費 納入方法	会報誌同封の払込用紙 をお使いください ・維持会費と払込手数料 1,200 円 ※御寄付、本の申込み には使用できません	会報誌同封の払込用紙 をお使いください ・維持会費と払込手数料 1,200 円 ・くれない会運営の ための御寄付 ・本の申込み	●ゆうちょ銀行 口座記号番号 0015065957 口座名 同窓会くれない会 メッセージ欄に会員番号と回生を入力してください ●三菱 UFJ 銀行 武蔵境支店 (464) (普) 口座番号 0419266 口座名 武蔵野大学中学校・高等学校 同窓会くれない会 名前の前に会員番号を入力してください ※維持会費のみ 1,000 円 お振込みください
払込期限	8 月 31 日	通年	通年



永代供養墓のご案内



永代供養墓

■ 永代供養墓のお申込み

永代供養墓(和田堀廟所)の使用をご希望される方はお申込みが必要です。くれない会までお問合せ、ご相談ください。

- ・埋葬者 くれない会会員と配偶者のみ
- ・埋葬料 お一人8万円(和田堀廟所の埋葬料が改定された場合は、その改定後の金額が埋葬料となります)

■ 使用状況

令和6年12月までのお申込みをされた方は59件、内、くれない会でのお申込みは15件、納骨は4名でした。

御寄付について

- ①令和7年度より御寄付はくれない会運営のための御寄付のみとさせていただきます。
- ②くれない会への御寄付に対して20%を永代供養墓の御寄付とし、500万円に達するまで基金に入金していきます。
- ③永代供養墓御寄付の合計(令和元年度からの累計)を毎年、会報に明記します。

詳しくはP4の令和6年度総会報告をご覧ください。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

武蔵野大学総合型選抜(同窓会推薦)について

- くれない会会員の子、孫、兄弟姉妹、甥、姪の方が出願できます。
- くれない会会長からの推薦書が必要です。(専願とする)
- 面接と出願書類の総合評価で選抜します。

対象学部	基準となる学習成績の状況
文	全体と国語
グローバル、法、ウェルビーイング、教育(教育)	全体と英語(一部学科は英語外部検定資格が必要)
経済、経営、アントレプレナーシップ、データサイエンス、人間科学(人間科学)、工(建築デザイン)	全体と英語・数学
人間科学(社会福祉)、教育(幼児教育)	全体と英語・国語のいずれかひとつ
工(サステナビリティ)	全体と英語・数学・理科のいずれかひとつ
工(数理工)	全体と数学
薬	全体と英語・数学・理科
看護	全体と英語・国語・理科

※総合型選抜(同窓会推薦)についてのお問合せはくれない会事務局へ8月29日(金)までにご連絡ください。
※対象学部、基準および選抜方法は2024年度のもの(2025年4月入学者対象)であり、参考としてご覧ください。

武蔵野大学中学校・高等学校 受験者の優遇措置について

本学を卒業された方々や、在学している生徒の三親等以内(いとこを含む)または本学幼稚園の卒園者本人、本学教職員の子のうち、本中学校・高等学校を第一志望と考えている方は必ず「入試広報部」までご連絡ください。受験の優遇措置について具体的にご説明させていただきます。また「入試広報部」では中学校・高等学校の受験一般について、ご相談を承っております。どうぞお気軽にご来室ください。

入試に関するお問い合わせ
入試広報部 ● ☎ 042-468-3377

武蔵野大学中学校・高等学校 同窓会くれない会

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

TEL・FAX : 042-468-3161 E-mail : kurenai@musashino-u.ac.jp

開室 : 月・木曜日
午後1時~4時

同窓会くれない会 検索

ホームページは
同窓会くれない会で検索

